

# BIMP-EAGA (ビンプーエアガ)

(Brunei-Indonesia-Malaysia-Philippines East ASEAN Growth Area : BIMP東ASEAN成長地域)

## 《概要》



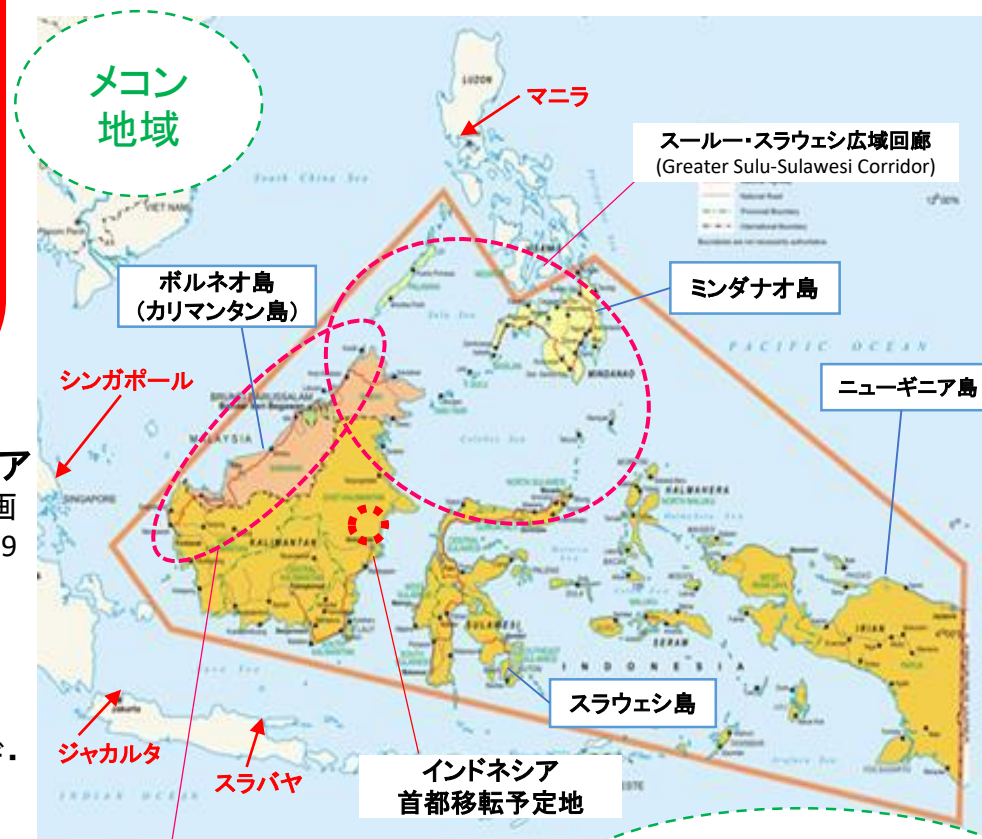
ボルネオ島(カリマンタン島)及びフィリピンのミンダナオ島を含む島嶼地域をブルネイ、インドネシア、マレーシア、フィリピンの4か国が協力し、官民合同で開発することを目指す取組(地域経済圏構想)として1994年に設立。ASEANが推進する地域統合に寄与するサブ・リージョナルな取組。

重点分野は貿易、投資、観光等。同地域の総陸地面積は、約160万km<sup>2</sup>(日本の4.2倍、ASEAN地域の1/3)、人口は約5750万人。

BIMP-EAGA地域の北端に位置するダバオは、日本にとって同地域へのハブとして機能することが期待されている。

■■■■ BIMP-EAGA対象地域

○○○○ BIMP-EAGA内の主な経済回廊



オーストラリア

## 《対象となる主な島》

### ■ ボルネオ島(カリマンタン島)・・・ブルネイ、マレーシア、インドネシア

2019年インドネシアのジョコ大統領は、同島東カリマンタン州への首都移転計画を発表。2024年までに首都機能の一部、2045年までに完全移転の予定(注:2019年発表時)。

### ■ スラウェシ島・・・インドネシア

インドネシア東部の中心都市マカッサルや美しい海をもつマナドが有名。

### ■ ミンダナオ島・・・フィリピン

フィリピン第3の都市ダバオ(ドゥテルテ大統領の地元)や工業都市カガヤン・デ・オロではメトロ計画が進行中。

## “BIMP - EAGA Vision 2025” 3つのゴール

競争性のある環境に  
配慮した生産活動

持続可能で競争性のある  
災害に強い農水産業

持続可能な  
観光

注: 当館訳

## 【参考】

BIMP-EAGA公式サイト(英語) <https://www.bimp-eaga.asia/>